

第1号様式の1（第5条関係）

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
 京都市MICE開催支援助成金
 交付認定申請書

記入例

（あて先）

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー理事長

助成金の交付を申請します。交付を受けるに当たり、公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー京都市MICE開催支援助成金交付要綱を誠実に遵守します。

申請日		年 月 日			
主 催 者	団体名	第△回〇〇国際学会 運営事務局 (〇〇株式会社)			
	代表者名	△回〇〇国際学会 大会長 〇〇 〇〇 (〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇)			
	連絡先	担当者 △△ △△ 所属先△△大学、△△運営事務局、△△株式			
		住所			
		TEL		FAX	
E-mail					
申 請 者	代表者名	第△回〇〇国際学会 大会長 〇〇 〇〇 (〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇)			
	連絡先	住所：〒			
		TEL		FAX	
		E-mail			
会 議 名	日本語				
	英語				
会 場					
開催期日		西暦 年 月 日 () ~ 月 日 () 日間			
予定参加者数	国内	名	合計	名	
	海外	名	参加国数	箇国	

同じ方をご記入
 ください。

<御記入上の注意事項>

注 全ての項目について、正確に御記入ください。

<添付資料>

注1 この要綱第4条の規定に基づき、必要な資料を添付してください。

2 申請を第三者に委任する場合は委任状及び委任を証する書類を添付してください。

第1号様式の2（第5条関係）

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
京都市MICE開催支援助成金
交付認定審査依頼書

令和 年 月 日

（あて先）

公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー理事長

主催団体名
代表者名

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー京都市MICE開催支援助成金交付要綱第4条の規定に基づき、本審査依頼書を提出します。

主催者代表者と同じ方をご記入ください。

1 コンベンション名

2 コンベンションの概要

3 開催期間 年 月 日から 年 月 日まで
（予定も含む） （ ）日間

4 参加予定者数 人（うち外国人参加予定者数 人）

5 参加国数 箇国
（参加国名： ）

6 延べ宿泊者数 人

7 宿泊先（複数の場合は全て記入）
（ ）

8 京都市での開催実績 （ ）あり（ ）年度）
（ ）なし

9 日本での開催実績（ ）あり（年度： ）開催都市名：
（ ）なし

10 開催都市の持ち回り制 （ ）あり（ ）なし

11 京都市以外での開催候補都市 （ ）なし
（ ）あり（都市名： ）

12 京都市・他団体からの助成について
（助成予定額： ）
（助成団体名： ）
（ ）ない

13 アフターコンベンションの開催予定 （ ）なし
（ ）あり（訪問先： ）募集予定人数： ）

1 4 SDG s への貢献*

- () 8. 働きがいも経済成長も (例:)
- () 9. 産業と技術革新の基盤を作ろう (例:)
- () 11. 住み続けられるまちづくりを (例:)
- () 13. 気候変動に具体的な対策を (例:)
- () 16. 平和と公正をすべての人に (例:)
- () 17. パートナーシップで目標を達成しよう (例:)
- () 「環境に配慮したサステナブルM I C E 京都ガイドライン」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000339418.html>

に記載されているアクションリストに取り組み、CO2 排出量計算
ツールを活用したカーボンオフセットの実施

- () その他 (例:)
*例. 市民公開講座の実施／若手、学生向け育成講座の実施／地域交流／
伝統産業製品貸出制度の活用／京都らしいエクスカーション実施／

1 5 予算規模 (概算) () 円)

1 6 レセプション等でのユニークベニューの活用予定
() なし
() あり (活用施設;)

1 8 その他特記事項

主催者連絡先担当者と同じ方をご記入ください。

1 9 連絡担当者

担当者 :
TEL :
E-mail :

FAX :

注 申請を第三者に委任する場合は、委任状及び委任を証する書類を添付してください。